

岐路に立つ出版業界

業界横断型組織 出版文化産業振興財団が担うべき使命と挑戦

講師

一般財団法人出版文化産業振興財団(JPIC) 理事長

近藤 敏貴氏

出版業界はいま、将来を決める岐路に立っています。

紙の出版物は 96 年をピークに縮小が続き、雑誌の大量生産大量流通を前提に組み立てられた出版流通は、その維持継続が大きな課題となっています。書店の収益性も悪化しており、出版文化の発信拠点としての役割も損なわれています。

一方、読者にとっても、デジタル化の加速度的進行によって、娯楽や情報を得る手段が大きくネットにシフトし、本や雑誌の存在が薄れつつあります。

とはいえ、私たちが信じるころは、読書の価値は不変であり、出版産業の崩壊はすなわち「知性」の危機である、ということです。

こうした中設立 30 周年を迎え、新しく生まれ変わる JPIC が、出版文化産業振興財団として何をなすべきかこれからの読書と出版産業の未来を見据え担うべき使命と業界発展への提言についてお話しいたします。奮ってご参加ください。



◆ 近藤敏貴（こんどう・としか）氏 ◆

1961年5月生まれ。1986年東京出版販売株式会社（現株式会社トーハン）入社。2006年取締役役に、2018年代表取締役社長に就任、現在に至る。2021年7月一般財団法人出版文化産業振興財団理事長就任。

- 開催日時 2021年11月12日（金） 15:00～16:45
- 開催形式 会場 + Zoom オンライン（いずれかをご選択ください）
- 会場 出版クラブビル 403～405 会議室 ■会場定員 50名
- 受講料 会場：一般 3,000 円 全協会員社 2,000 円
オンライン：一般 2,000 円 会員社 1,000 円（すべて税込）
- 申込の流れ 弊所 HP 専用フォームまたは FAX にて申込んでください。受付後請求書をメールに添付しお送りいたしますので、銀行振込でご入金願います。ご参加の方にはあらためて詳細のご案内をいたします。
- 主催 公益社団法人 全国出版協会・出版科学研究所
TEL:03-3269-1379 FAX:03-3266-1855 e-Mail:webmaster@ajpea.or.jp